

目黒寄生虫館月報

昭和34年12月10日発行・毎月1回10日発行

第10号

昭和34年12月

謹んで中川幸庵博士の御逝去を悼む

第11回保健文化賞に輝く中川幸庵博士は、去る10月31日午前2時金沢の寓居で86歳の高令をもって静かに永眠されました。ここに謹んで哀悼の意を表し御冥福を祈る次第であります。

博士が如何に偉大であったかは、北里博士が、『学神』と唱されたという一事で既に明らかであります。その業績を拝見し、又御家族から生前の御話を承

ります毎に、人としても最高の方であったと仰ぎみる次第であります。その研究には神の加護があったのだと驚嘆するばかりです。本館は、博士生前の御遺志により、カラバイ番地で最初に実験された肺臓と、中間宿主であるカ=6種の標本に、さらに肥大吸虫の実験材料を加えた3点の貴重な資料の保管の責めを負うことになりました。去る11月8日、御霊前にこれを拝受して参りました。偉人の聖業をしのぶにこれ以上のもはありません。大方の御清鑑を御願ひする次第であります。

近藤日出造画伯参観

11月15日近藤日出造画伯来訪館長の案内で一階陳列室二階待別室を参観された。

加納六郎教授来館

11月17日東京医歯大医動物学教室加納六郎教授環境衛生編集部巴山、岩谷の両女史同道来訪館内参観の後館長と歓談された。

出版編集会議

既報の通り原稿も相当集まったのでこれが出版を急ぐ必要を認め、11月25日森下教授の上京を機会に小宮博士、松林教授、菅生定祥氏、斎藤惣一氏の参集をお願いして編集会議を開き下記の通り決定した。

- (1) 編集の順序を変え集まった論文で第1巻の編輯に着手する。
- (2) 各篇をそれぞれ独立したものとす。
- (3) 文献は最初の規定通りアルファベット順にならべる。
- (4) 早急に整備を終え印刷にかかる。

標本寄贈

小倉隆雄君から……ズアオムカデ、オオトビイロサシガメ

中川幸庵先生から……実験的に肺ジストマに感染せしめた犬肺、肺ジストマの中間宿主カ=6種、肥大吸虫金沢大理学部堀克重博士…ハエの幼虫 *Calliphora grahami* 外 50 点

遠藤貞郎氏から……ドブネズミ 1 匹

東京医歯大加納教授から……モンシロドクガの幼虫
東京医歯大医動物学教室へ……日本住血吸虫の肝臓、顎口虫。

文献寄贈

吉田貞雄博士から……「文献の重要性」
大阪市大医動物学教室……蛭虫卵検査に関する研究外 50 篇

日本獣医畜産大病理教室……肝蛭感染予防に関する研究外 3 篇

金沢大理学部堀克重博士……*Cryptochaetum grandicorne* 外 33 篇、朝鮮とその隣接大陸に産する蠅類について外 2 篇

昭和医大医動物学教室……*Studies on the Digestive Enzymes of Oncomelania nosophora* 外 7 篇

北大獣医学部大林助教授……*Zeitschrift für Parasitenkunde* 写真版 102 頁 1 冊

阪大薬学部竹本教授から……海藻の駆虫成分外 2 篇
鳥取大公衆衛生学西田弘氏……山陰における恙虫の研究外 21 篇

黒部保健所長中川秀幸氏……故蔵父幸庵先生の文献 13 篇

町田寄生虫予防研究会……文献 1 篇
東京寄生虫予防会国井涉氏……寄生虫予防運動として作成した啓蒙資料 6 種多数

黒部保健所長中川秀幸氏……故 幸庵先生 文献 *The Mode of Infection in Pulmonary Distomiasis* 外 12 篇、および番地に於ける肺ジストマ病分布状況図、掛図、セルカリア図面 15 (幸庵先生自筆)。
以上累計 297 点

短 信

11. 5……木原上野科学社からアオクビ及びビリスの内臓貫受
11. 6……館長金沢へ出張中川家弔問、金沢大堀博士訪問
11. 12……毎日新聞城南版に下記紹介記事掲載された……中川家寄贈の貴重な歴史的標本 3 種外陳列中の事
11. 14……日本医事新報に館長執筆「田熊清一郎氏の集められた寄生虫標本について」掲載
11. 18……下目黒小生物クラブ崎田、大森両先生引卒の下に男女生徒 41 名参観
11. 24……館長科学博物館に岡田館長訪問生物学同好会の特別講演依頼

ON SOME ACANTHOCEPHALA FOUND IN MARINE FISHES (4)

MIDORI KIHARA

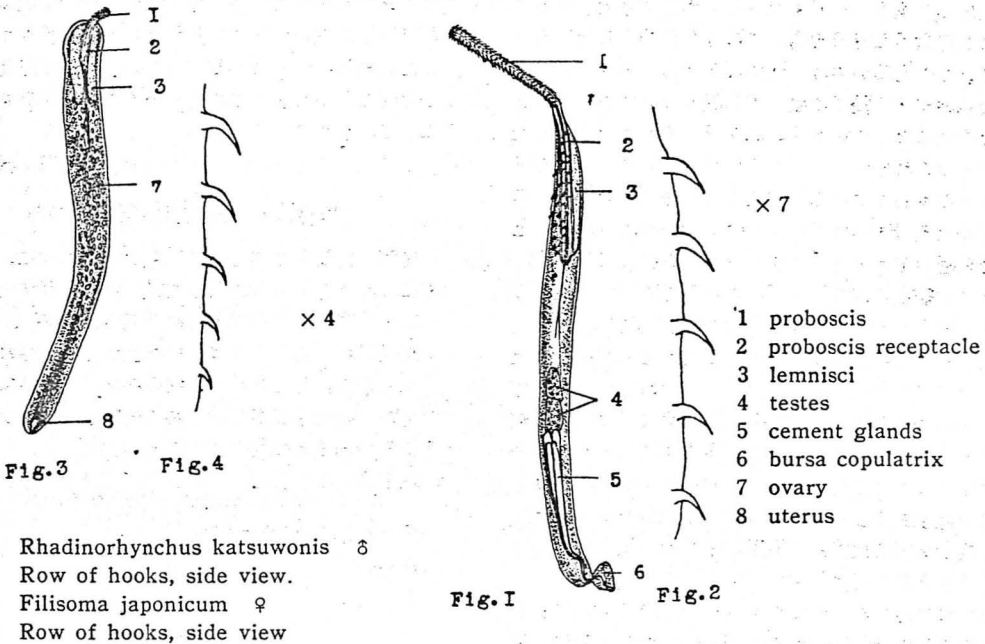


Fig. 1 *Rhadinorhynchus katsuwonis* ♂
 Fig. 2 Row of hooks, side view.
 Fig. 3 *Filisoma japonicum* ♀
 Fig. 4 Row of hooks, side view

ON SOME ACANTHOCEPHALA FOUND IN MARINE FISHES (3)

- 1. for "*Arhythmacanthus fusitormis*" read "*A. fusiformis*"
- 22. for "*broad, at maximum bears*" read "*broad at maximum, bears*"

9・10 月特別展示「犬糸状虫症」要約

犬糸状虫 (フィラリヤ) 成虫は長さ 8 約 15 cm, ♀ 約 30 cm のソウメンのような白い糸状の線虫で, 右心室に寄生するため循環障害の原因となり, 鬱血肝, 肝硬変, 腹水, 気管支炎による痙攣性のセキ, 浮腫などを起します。また肝機能障害のため栄養不良, 消瘦, 稀血症となり死にいたりします。仔虫は血液中にきわめて多数遊泳し, しばしば背腰部の湿疹の原因になります。

犬糸状虫はトウゴウヤブカ, アカイエカ, ヒトスジシマカなどによって媒介されます。力の吸血に際し犬体内に侵入した成熟仔虫は, 筋膜下, 皮下織などで発育し, 感染後 3~4 ヶ月に右心室に移行して成虫となり, 血液中に仔虫を産み出します。血液中に遊泳する仔虫は力の吸血に際して血液とともにカの体内に入り変態発育して成熟仔虫となり感染の機会を待ちます。

東京で調査した犬糸状虫寄生状況は, 1 夏以上を過した犬の約 60% が平均 10 匹の感染をうけており, 夏を 1 度過した犬は感染の可能性があるので犬にとっ

てはきわめて重要な疾病であるといえます。

診断は血液中の仔虫の検出を主に, 前記の症状を副として行いますが, 寄生していても単性, 未成熟虫寄生などでは仔虫を検出できないので, 血液中仔虫が陰性の場合には皮内反応検査 (免疫反応) を行うことが参考になります。

犬糸状虫症の根本療法は成虫殺滅が先決であり, 殺虫力の強いヒ素剤が使われます。また血液中の仔虫駆除には専らアンチモン剤, ビペラジン剤が使われていますが, 最近の獣医学会寄生虫学部会でジチアザニンが副作用なく仔虫にきわめて有効であると報告されました。治療は症状の認められない早期に行うのが好ましく, 毎年 6 月に定期検診をうけるのが理想的です。糸状虫症が進行して心臓拡張, 弁膜症, 肝硬変などが起ってからでは, たとえ成虫, 仔虫を駆除できてもこれらの器質の変化はもとへ戻らず, 糸状虫症状を除くことは困難となります。

なお, この展示には東京農工大学久米清治教授, 大石勇氏, 小林茂雄氏のご指導を得ました。ここに厚くお礼申し上げます。 (町田)

ニューオルリズ通信③ 大島智夫

到着してもう二ヶ月もたったのかと思うと、うかうかこの貴重な時日を過してはならぬ事を痛感いたします。ただ有難い事は当地では色々な方面からの学問的な刺戟が多く椅子に坐って居眠りはしておられぬような環境になっています。二ヶ月間まだ実験は始めたばかりでこれといって小生の仕事については御報告すべきものありませんが毎週水曜日午後三時より二時間にわたる Parasitology Seminar-Journal Club と月曜金曜の午後全部を費すビーバー教授の M. P. H. コースの蠕虫の講義と実習に参加しただけでも莫大な新知識と多くの刺戟を与えられて感謝しています。その上十月二十八日より三十一日までまる四日間にわたるインディアナポリスで催された American Society of Tropical Med. & Hygiene の総会により勉強の機会だからとビーバー教授より出席をすすめられて始めてアメリカの学会と又そのメンバーに接した経験は非常に有益でありました。日本でおなじみであったマッコイ博士が副会長で温い握手の手をのべてくれましたのも忘れる事はできません。学会はインディアナポリスの目ぬき通りの大きなホテルを殆ど借り切ったような形ですべてそのホテル内で行われ会合は午前、午後、夜と三回にわたり主として寄生虫学、原虫学、ウィールス学を中心に多彩にくりひろげられました。

こちらで感心することの一つは彼等の学問的スペクトルの広い事で二つ又は三つの領域でそれぞれの権威者である人が少くありません。人も知るウィールスの大家セイビン博士はウィールスの会場で白髪頭をふりたてふりたて大声で急所をついた質問をして演者を立往生させているかと思うとトキソプラズマの会場にも現れ場を圧する発言をされています。伝研の常松助教は超音波およびトリブシン処理による新しいトキソプラズマ虫体の純粹に近い採取法を発表されセイビン博士が「私は今迄こんなにきれいにトキソプラズマを集め得た報告を知らない」と激賞された後「ところであなたの集められた虫体はどの位色素をとるでしょうか」とおっかけ氏の最も関心のある所を聞かれました。それはまだ検討してない旨答えられると後の方で「よく聞えません」と叫ぶ人が居りやにわにセイビン博士は立上って he said he did'nt と大声でいわれたのもユーモラスな一場面でした。

人類マラリアの赤外形の確認されてない最後の四日熱マラリア原虫について遂にその報告がこの学会で現

れたのも印象的でした。この学会の重点は原虫とウィールスにあるように思われます。寄生虫関係はほかにアメリカ寄生虫学会をもっていますので臨床的な演題だけしか現れずあまり秀れたものは見当りませんでした。来年は十一月初旬。ロサンゼルスで寄生虫学会と合同で開かれますので今からそこへの出席を楽しみにしております。(11.21)

(公衆衛生院 医博)

目黒寄生虫館建設記録⑦

建築の記録をのべる前に、柴田組が如何に、この建築に、厚意をもってあたって戴いたかを示すために、私は「建築資料」に掲載された前文を掲載しよう。「建築資料」という本は、技報堂から出版されたシリーズもので、その3号に、江の島水族館と共に、本館のくわしい青写真が集録されて一冊をなしている、大変価値のある出版物のよしである。

以下原文のまま。

設計：富士建築研究所

建築概要：

- 1 面積 建築面積 112.33 m²
延面積 200.03 m²
- 2 基礎 赤土層鋤取の上独立基礎、鉄筋コンクリート
- 3 軸部 鉄筋コンクリート2階建
- 4 外壁 鉄筋コンクリート打放し一部釜石横乱貼り
- 5 内壁 鉄筋コンクリートプラスター塗一部水磨キ軽量ブロック積
- 6 屋根 鉄筋コンクリート防水モルタル塗り
- 7 設備 浄化槽、給湯用ジュビター湯沸器

(亀谷)

特別展示パラサイト

ぎょう虫のいたずら

12月28日迄